

仕様

品名	オイルヒーター	
型式	EOH812T	EOH815T
電源	AC100V 50/60Hz	
消費電力	1200W	1500W
放熱板の数	8枚	11枚
コード長さ	2.1m	
安全機能	転倒時電源自動オフ	
寸法	幅 46×奥行 20×高さ 61 cm	幅 58×奥行 20×高さ 61 cm
重量	約 17 kg	約 20 kg

保証書 No.

商品名	エレクトロラックス オイルヒーター EOH812T / EOH815T		
ご住所	〒	TEL ()	—
ご氏名	様		
販売店名	〒	TEL ()	— 印
お買上日	年	月	日 保証期間 お買上日より3年間

本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。この保証書は、本書記載内容で無料修理をお約束するものです。

発売元 エレクトロラックス・ジャパン株式会社
〒108-0022 東京都港区海岸3-2-12 安田芝浦第2ビル
TEL 03-5445-3360

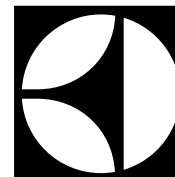
Thinking of you

Electrolux

エレクトロラックス・ジャパン株式会社
小物家電事業部

〒108-0022 東京都港区海岸3-2-12 安田芝浦第2ビル
TEL 03-5445-3360 FAX 03-5445-3362

【サービスご相談窓口】フリーダイヤル **0120-13-7117**
<http://www.electrolux.co.jp>



Electrolux

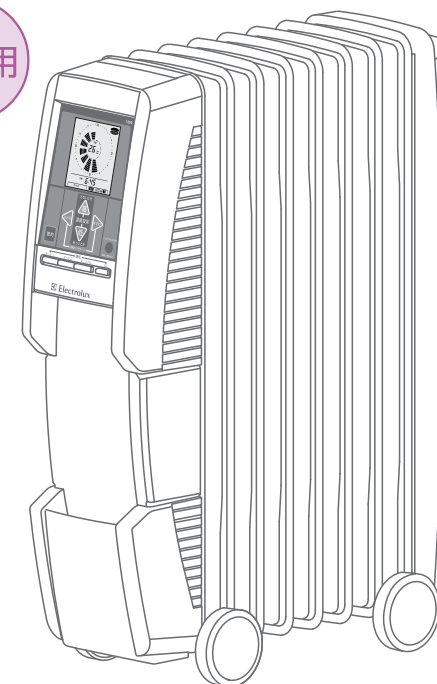
エレクトロラックス オイルヒーター EOH812T / EOH815T

取扱説明書（保証書付）

お買い上げまことにありがとうございます。

- この「取扱説明書」と裏表紙の「保証書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- お使いになる前に「安全のため必ずお守りください」をよくお読みください。
- お読みになった後は、大切に保管してください。

家庭用



〈目次〉

安全のため必ずお守りください	1
梱包内容	3
各部の名称	
操作部の名称	4
液晶部の説明	5
時計の設定方法	6
マニュアル運転	
オート運転とは？	7
オート運転方法	
オート運転の設定変更	
あつがり・さむがり運転について	9
節約運転	11
安全機能	12
時計・パターン設定のバックアップについて	
効果的にお使いいただくために	13
お手入れのしかた	
封入されているオイルについて	
故障かな？	
保障とアフターサービスについて	14



必ずこの取扱説明書
をお読みになってか
らご使用ください。

安全のため必ずお守りください ○感電・火災・やけど・故障などを防ぐために

ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防止するために重要な内容ですので、必ず守ってください。

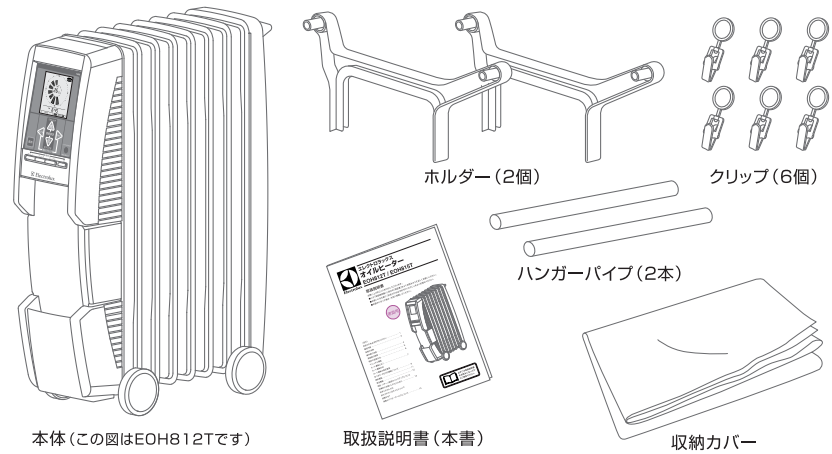
 警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容	
	 改造はしないでください。また修理技術者以外の人は分解したり、修理をしないでください。火災、感電、けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店またはお客様相談窓口にご相談ください。
	 差し込みプラグは、ほこりが付着していないか確認し、刃の根元まで確実に差し込んでください。ほこりが付着していたり接続が不完全な場合は、火災の原因となります。
	カーテンなどの燃えやすい物の近くで使用しないでください。 火災の恐れがあります。
	通気口やすき間に指やピン、針金などの金属物等、異物を入れないでください。 感電や異常動作をしてけがをすることがあります。
	就寝中は寝具などが触れない様に使用してください。 寝具等が触れると火災の原因になります。
	乳幼児や体の不自由な方には付き添いなしでは使用しないでください。 やけど・感電・けがをすることがあります。
	延長コード、テーブルタップ、ソケット等は使用しないでください。 コンセントや電源コードが発熱し、発火することがあります。
	犬や猫など、ペットの暖房に使用しないでください。ペットが本体、差し込みプラグ、電源コード等を傷める恐れがあります。
	スプレー缶等を本体の近くに置かないでください。 スプレー缶等が爆発して火災の原因となります。
	電源は15A以上の壁面のコンセントを単独で使ってください。 2口コンセントの場合、片方の差し込み口は使用しないでください。 他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

絵表示の例  記号は「禁止」(しないでください)を示します。

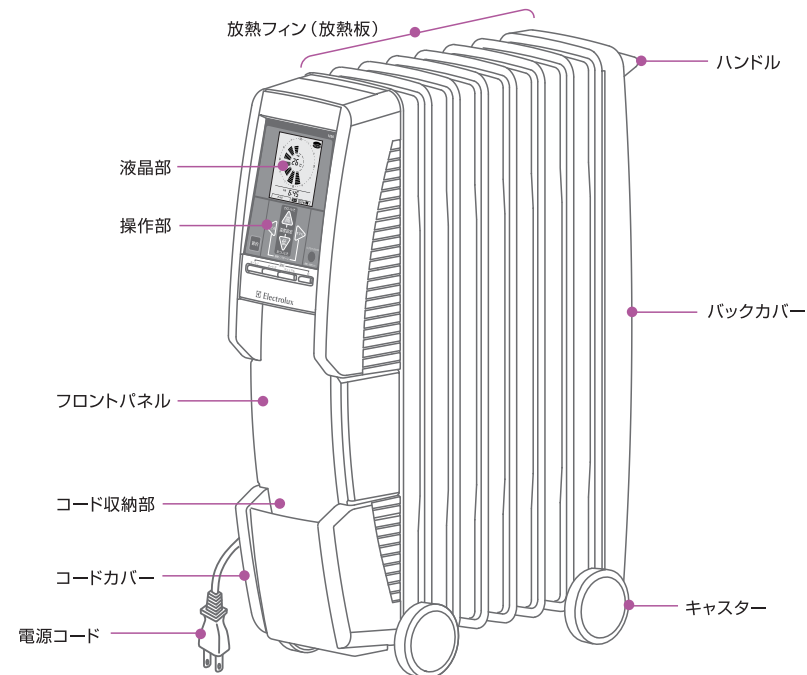
 記号は「強制」(必ずしてください)を示します。

 注意 人が損害を負う可能性及び物質的損害のみの発生が想定される内容	
	差し込みプラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差し込みプラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火することがあります。
	使用時以外は、差し込みプラグをコンセントから抜いてください。 けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。
	使用中や使用直後は、放熱フィン等の高温部に触れないでください。 やけどの原因になります。
	電源コードや差し込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。
	電源コードを傷付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしないでください。 電源コードが破損し、火災、感電の原因となります。
	交流100V以外では使用しないでください。過熱や火災の原因となります。
	乾燥等、他の用途に使用しないでください。過熱し発火する原因となります。
	操作部に水やお茶をこぼさないでください。万一こぼれたときは、過熱の恐れがありますので、直ちに使用を中止し、販売店の点検を受けてください。
	倒したりして使用しないでください。過熱や火災の原因となります。
お願い	本品を設置する場合は、必ず壁から30cm以上離れた場所に設置してください。
	ヒーター部の正面1m以内には物を置かないでください。
	ご使用中に本品を移動する場合、放熱フィンが熱くなっていますのでやけどの恐れがあります。移動の際は必ずハンドルを持って移動してください。

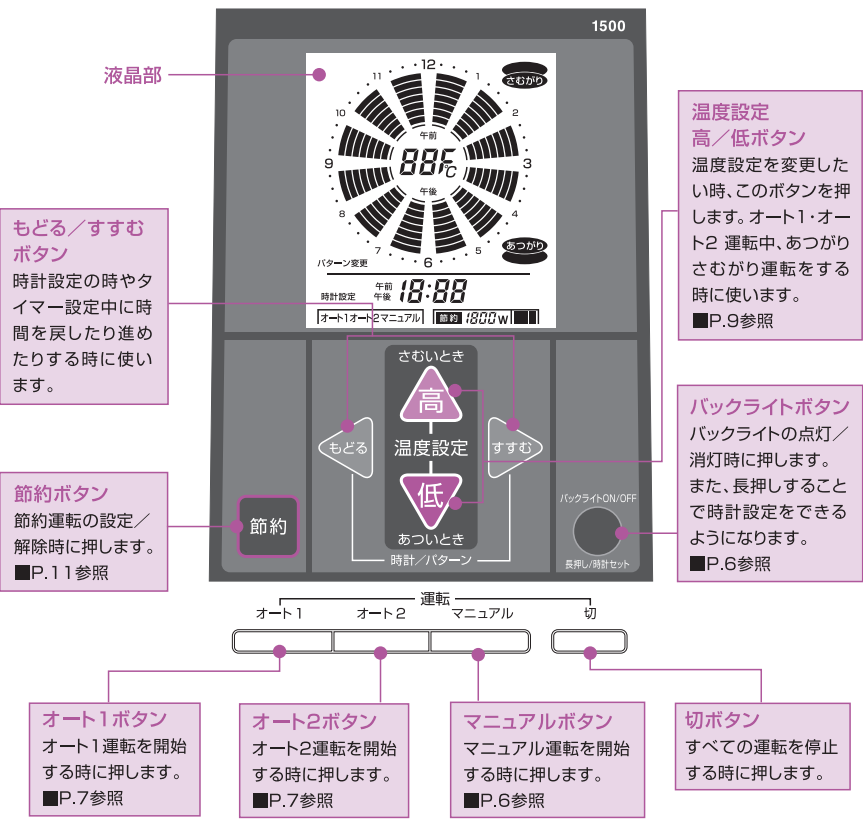
梱包内容



各部の名称



操作部の名称



運転モードについて

モード名	説明	参照P
マニュアル運転モード	お好みの設定温度で運転します。設定温度と室温を比較して最適なヒーター電力を自動で切り替えて運転します。	P.6
オート1運転モード オート2運転モード	お客様が設定されたプログラムで自動運転するモードです。解除するまで運転を続けます。	P.7
節約運転モード	電力を節約する時や、プレーカー容量に余裕がない時はこのモードをお選びください。節約運転では最大のヒーター電力で運転することはありません。	P.11

液晶部の説明

設定温度表示

現在の設定温度を表示します。
※温度設定の表示は目安ですので、実際の室温を示しているものではありません。

パターン表示

現在設定されているパターンを表示します。

パターン変更

パターン変更中に点灯します。

時計設定

時計設定中に点灯します。
■P.6参照

運転モード表示

現在の運転モードを表示します。
■P.6／7参照

節約運転表示

節約運転の設定中に表示されます。
■P.11参照

さむがり／あつがり表示

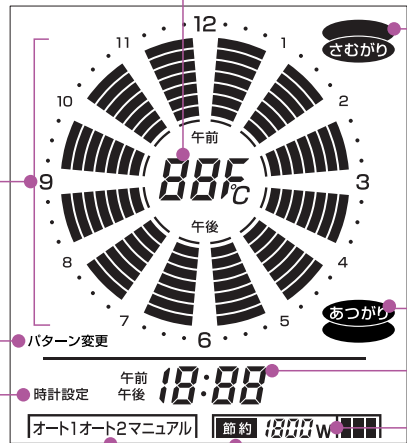
オート運転中にさむいときやあついとき、高／低ボタンを押すと点灯します。
■P.9参照

時間表示

現在の時刻を表示します。

ヒーター消費電力表示

現在の消費電力を表示します。



オイルヒーターについて

オイルヒーターは密閉された放熱フィン内部のオイルを暖めて、輻射熱と自然対流によって部屋を暖める体に優しく安全な暖房器具です。燃烧タイプの暖房とは違い、部屋の空気を汚しません。

※急いで部屋を暖めたい場合は他の暖房器具と併用してください。

- 初めてご使用になるとき、あるいは長期間ご使用にならなかった後に再度使用される場合は、本体に付着したチリなどにより臭いがあることがあります。この場合は、チリなどを取り除きしばらく運転を続けていただくと臭いが取れます。
- 運転を始めてしばらくの間、チリチリと断続的に音のすることがありますが、異常ではありません。

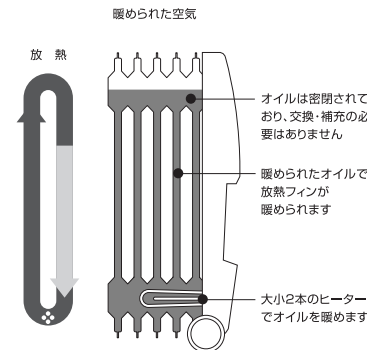
電気代について

1200Wモデル (EOH812T) で 約16円／時

1500Wモデル (EOH815T) で 約21円／時

※自動ワット切替運転中、1kw時＝23円と計算した場合

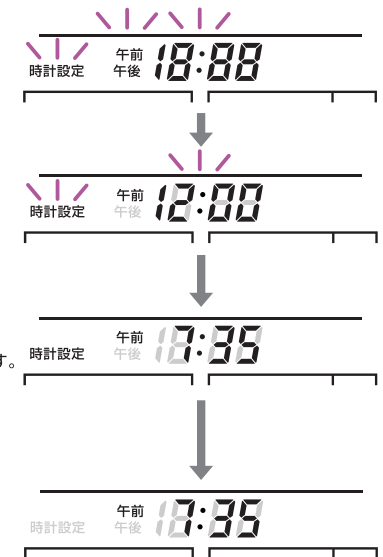
電気代は、部屋の気密性や断熱性によっても大きく違ってきますが、スイッチを入れてから約2時間は部屋を早く暖めようとして最大消費電力で運転します。しかしながら、その後部屋の温度が適温になりますとエレクトロラックス独自のマイクロプロセッサによる自動ワット切替運転が始まり、センサーが室温を検知しながらヒーターのオンオフを最適・自動的にコントロールし、ムダな電力を抑えます。また「節約運転」を選択しますと上記電気代よりさらに約40％節約になります。



時計の設定方法

タイマーを使用するには、現在の時刻が設定されている必要があります。
電源コードを差し込んだだけの状態では、時間表示が点滅しています。

- 1 バックライトON/OFF ボタンを 3秒間 長押しします。
長押し/時計セット
- 2 “時計設定” が点滅し、午前12:00が点滅します
(時計設定中はヒーターへの通電はされません。)
- 3 もどる すすむ ボタンを押して現在の時刻に合わせます。
もどる または すすむ ボタンを押したままにすると、
時刻は早送りになります。
そのままさらに押したままにしますと、さらに早送りになります。
※時計設定中は「もどる」「すすむ」「バックライトon/off」「切」ボタン
以外は押しても動作しません。
- 4 時計設定が終わったらもう一度 バックライトON/OFF ボタンを押します。
長押し/時計セット
“時計設定” が消灯し時計設定が完了します。



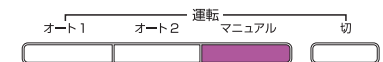
マニュアル運転

このモードではお好みの設定温度(16℃～28℃まで2℃づつ7段階)で連続運転します。
お客様が設定された設定温度と室温を比較して最適なヒーター電力を自動で切り替えて運転します。

※時計設定が完了されていない場合は正しい時刻が表示されません。

※ご購入直後は、電源を入れると22℃から運転を開始します。

- 1 マニュアルボタンを押します
- 2 高 低 ボタンを押してご希望の設定温度に合わせます。
高 を押すと温度が1段階(+2℃)上がります。
低 を押すと温度が1段階(-2℃)下がります。



あとは現在の室温との差によって、自動的にヒーターの消費電力が選択されます。

※節約運転をすることができます。“節約運転について”P.11をご覧ください。

オート運転とは？

お客様の生活リズムに合わせて1時間毎に16℃～28℃(2℃づつ7段階)までの温度を設定できるモードです。もちろんヒーターをOFFにすることも可能です。1回設定すればひと冬設定いらずで、快適にお過ごしいただけます。プログラムは「オート1」と「オート2」にそれぞれ違ったプログラムを設定することができます。一度設定したプログラムはコンセントを抜いても約1週間は記憶されています。

※1週間は目安ですので、実際の使用状況により異なる場合があります。

オート運転の運転方法

- 1 「オート1」ボタンまたは「オート2」ボタンを押します。
(時計設定がされていない場合には時計設定モードになります。時計設定を完了させてからご使用ください。)
 - 2 工場出荷時に予めセットされたパターンで運転を開始します。
(パターンについてはP.8をご参照ください)
 - 3 「切」ボタンで運転を停止します。
 - オート1運転中に「オート2」ボタンを押すとオート2に切り替わります。
また、オート運転中にマニュアルボタンを押すとマニュアル運転に切り替わります。
 - 「節約」ボタンを押すと節約モードに切り替わります(P.11をご参照ください)
 - 温度設定ボタン「高」「低」を押すと「あつがり」「さむがり」モードに切り替わります。(P.9)
- ※現在の設定パターンは、オート運転開始時に液晶に表示されます。

オート運転の設定変更

- 1 エレクトロラックス オイルヒーターのオート運転設定はお客様が自由に変更できます。
- 2 「オート1」ボタンを3秒間長押しします。
ボタンが点滅して「パターン変更」が液晶上に表示されます。
- 3 「もどる」「すすむ」ボタンを押して設定したい時刻に合わせます。
- 4 「高」「低」ボタンを押してご希望の温度に設定します。
※長押しすることで、24時間の設定温度を一度に上げたり下げたりすることができます。
- 5 ③④の手順を繰り返します。
- 6 設定が完了したら「オート1」ボタンを押して設定を終了します。
- 7 「切」ボタンを押すと設定したパターンを記憶せずに運転を停止します。

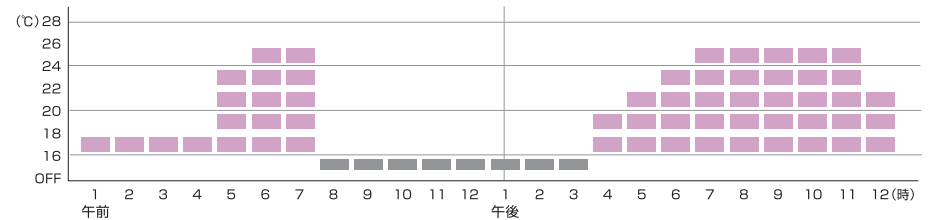
〈例〉オート2のプログラムを午前10:00から午後5:00までOFFにする場合

- 1 「オート2」ボタンを3秒間長押しします。
- 2 「もどる」「すすむ」ボタンを押して午前10:00に合わせます。
- 3 「低」ボタンを温度表示部がOFFになるまで押します。
- 4 「すすむ」ボタンを押して午前11:00に合わせます。
- 5 「低」ボタンを温度表示部がOFFになるまで押します。
- 6 以上を午後5:00まで繰り返して午前10:00から午後5:00までをOFFにします。
- 7 設定変更が終わりましたら「オート2」ボタンを押して完了です。

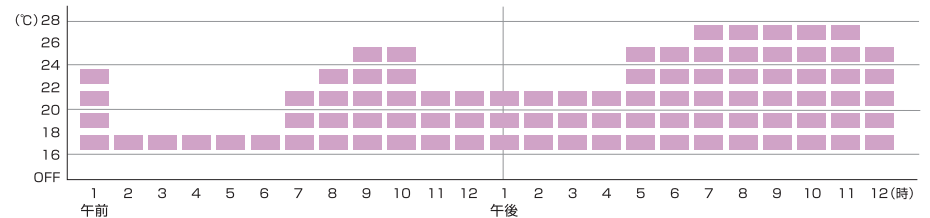
工場出荷時のプログラムについて

工場出荷時には以下のようなプログラムが予め組まれています。

オート1



オート2



あつがり・さむがり運転

この機能は、お使いいただいているオート運転での設定温度が少し高く感じる時や、低く感じる時にお使いいただくと効果的です。

あつがり運転を設定されると、設定された温度（オート運転中の設定温度）を全体的に2段階（+4℃）まで下げることができます。（1日のパターンすべて）

さむがり運転を設定されると、設定された温度（オート運転中の設定温度）を全体的に2段階（+4℃）まで上げることができます。（1日のパターンすべて）

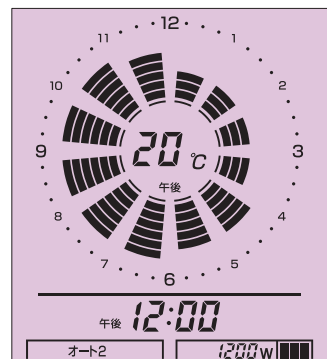
あつがり運転の設定方法

オート運転中に **低** を1度押すと1段階（-2℃）下がり、

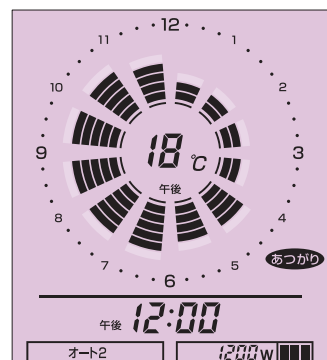
あつがり が表示されます。[図1]

もう1度 **低** を押すとさらに1段階（-2℃）下がり、

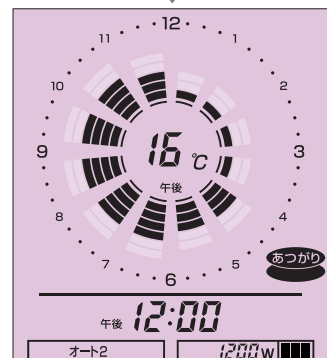
あつがり が表示されます。[図2]



[図1]



[図2]



さむがり運転の設定方法

オート運転中に **高** を1度押すと1段階（+2℃）上がり、

さむがり が表示されます。[図3]

もう1度 **高** を押すとさらに1段階（+2℃）上がり、

さむがり が表示されます。[図4]

あつがり運転・さむがり運転は、**切** ボタンを押して運転を停止することで解除できます。

○また以下の場合でも解除することができます。

1.他のモードに変更した場合

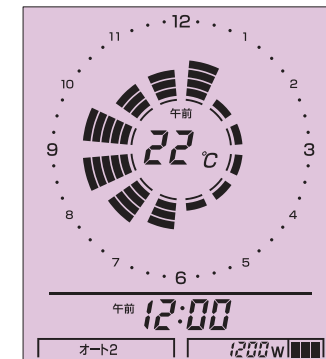
2.それぞれ変更した段階分 **高** **低** ボタンを

あつがり **さむがり** が消えるまで押すと元の設定に戻ります。

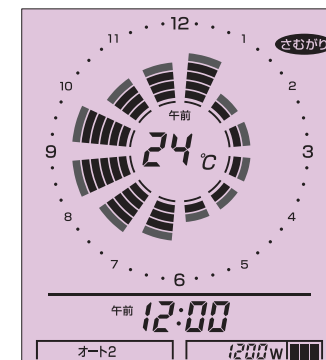
○以下の場合、エラー音が鳴ります。

- 2段階以上変更しようとした場合
- 設定温度を上げることができない場合（28℃以上）
- 設定温度を下げることをできない場合（OFF以下）
- 24時間のパターンのいずれかの時間帯の中に28℃またはOFFの時間帯がある場合（エラー音が鳴りますが、他の時間帯は変更されます。）

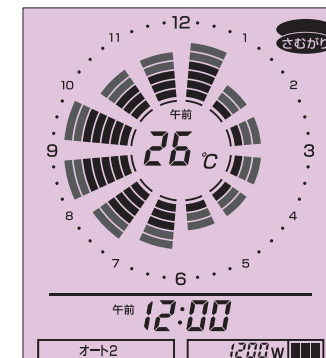
※あつがり・さむがり運転は記憶されません。



[図3]



[図4]



節約運転

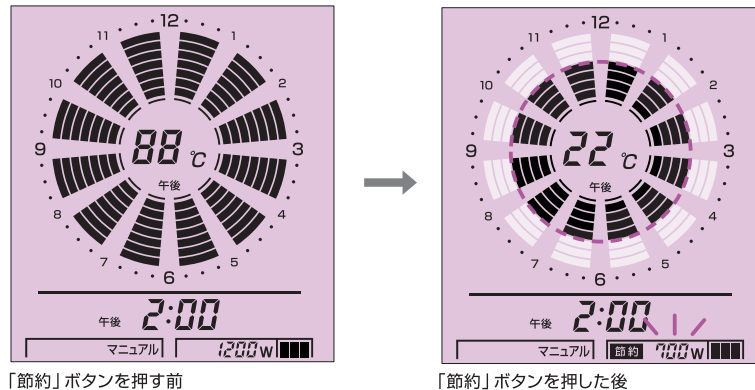
電力を節約する時や、ブレーカー容量に余裕がない時には節約運転をお選びいただきますと効果的です。節約運転にすると22℃以上に設定された温度は強制的に22℃に設定されますので、最大のヒーターで運転することはありません。節約運転は電源を切っても記憶されていますので、次回で使用する際には節約運転から運転を開始します。

設定する時 **節約** ボタンを押すと節約ランプが点灯し節約運転を始めます。

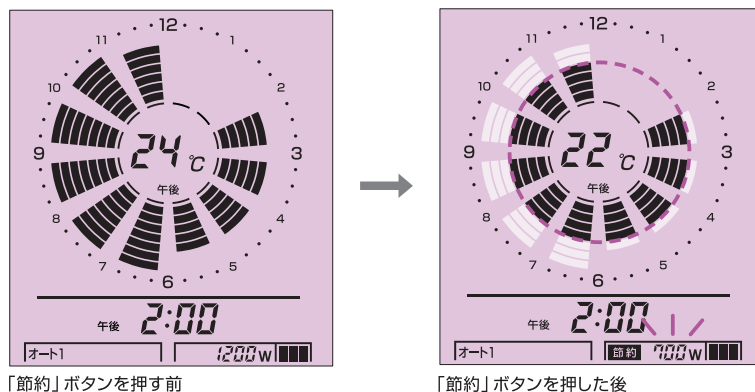
解除する時 **節約** ボタンを押すと節約ランプが消灯して節約運転を解除します。

節約運転は、マニュアル運転中またはオート運転中に設定/解除できます。
(運転停止中、時計設定中、タイマー設定中に変更することはできません)

〔例 1〕マニュアル運転の場合



〔例 2〕オート運転の場合



通常運転時と節約運転設定時の選択されるヒーター消費電力の違い

機種名	通常運転時	節約運転時	機種名	通常運転時	節約運転時
EOH812T	1200W 700W 500W 0W	700W 500W 0W	EOH815T	1500W 900W 600W 0W	900W 600W 0W

安全機能

本製品はより安全にお使いいただくため、以下の安全機能が備わっています。

【転倒スイッチ】

- 暖房運転中に誤ってオイルヒーターが倒れたり、地震などで転倒した場合には転倒検知スイッチが作動し、自動的に運転が停止します。
- 暖房を開始する場合には、本体を正常な状態に起こしてから電源ボタンを押します。

【保護回路】

オイルヒーターは密封されたフィンの中の難燃性オイルを暖めて暖房する、火を使わない安全な暖房器具ですが、経年変化による部品の劣化や、フィンの上に布など掛けられたり通気口が詰まっていた場合などに、フィンの温度が異常に高くなることがあります。こうした場合にも安全に電源を切るように、本製品には以下の2つの保護回路が組み込まれています。保護回路の構造の違いにより、回路が働いた場合の症状は異なりますが、両方とも安全に自動停止したものですから、故障ではありません。

■ 保護回路1

内部の温度センサーがフィン下部の温度変化を検知して、異常と判断した場合に働きます。電源が切れ、すべての表示ランプが消灯します。この状態では電源ボタンを何度押しても運転は再開されません。フィンの上に布などが掛けられた場合や通気口が詰まっていた場合などでも働きます。原因を取り除き、フィンの下部が適正な温度になるまで20～30分間そのままお待ちください。自動的に保護回路が復帰し電源を入れられる状態になります。運転を再開する場合は、電源ボタンを押してください。

■ 保護回路2

内部の温度センサーがフィン上部の温度変化を検知して、異常と判断した場合に働きます。自動的に運転が停止し、バックライトが点滅してエラー音が鳴ります。この状態になると電源ボタンを何度押しても運転は再開されません。フィンの上に布などが掛けられた場合や通気口が詰まっていた場合などでも起こります。原因を取り除き、フィンの上部が適正な温度に下がると電源を入れられる状態になります。運転を再開する場合は、電源ボタンを押してください。

時計・パターン等のバックアップについて

本機は、時計・プログラムパターン、直前の状態（マニュアル運転における温度設定）については差込プラグを抜いてから約1週間（目安）は保存されています。

- ※ 1週間は標準的な使用状態の目安です。保管されている環境などによって、記憶可能時間は変動します。
- ※ 製品を購入された直後や、長い間ご使用にならなかった後にご使用される時は、バックアップ電池の充電のため、一日以上電源プラグをコンセントに差し込んでおいてください。
- ※ あつがり・さむがり運転は記憶されません。

効果的にお使いいただくために

- オイルヒーターは気密性のある部屋でより暖房効果を発揮します。なるべく閉め切った部屋でお使いください。（オイルヒーターの場合、特に換気する必要はありません。）
- オイルヒーターは、自然対流と輻射熱によりゆっくりと室内を暖めます。お部屋全体を暖めるには、やや時間がかかりますので、外出される時や、お休みにられる時はあらかじめオート運転をセットしておくこと効率の良い暖房が得られます。

お手入れのしかた

- お手入れのときは必ず差込プラグを抜き、本体を十分に冷ましてから行ってください。
- 本体はやわらかい布で乾拭き、または固く絞った布で水拭きしてください。
シンナー、ベンジン、磨き粉等は使用しないでください。変形、変色、変質する恐れがあります。

封入されているオイルについて

- 難燃性で熱伝導の良いオイルを使用しています。 ■ 有害な物質は含んでおりません。
- オイルの交換、補充は必要ありません。

故障かな？

症状	こんなことはありませんか
電源が入らない	差込プラグが抜けていませんか？ もう一度プラグの差込を確認してみてください。 ブレーカーは作動していませんか？ 本機は単独で15A必要です。 ブレーカーの容量が不足している場合がありますので確認してください。
電源は入るが、あまり暖まらない	オート運転になっていませんか？ オート運転でお使いの場合、セットの状態によってOFFになっている場合がありますので確認してください。
本体は暖かいが部屋が暖まらない	設定温度を低くしていませんか？ 設定温度を低くセットしていますと、暖かく感じない場合があります。 設定温度をヒーター運転表示がOW以外になるまで上げてしばらく様子を見てください。 節約運転になっていませんか？ 節約運転になっていると十分に暖房性能を発揮できないことがあります。 節約運転を解除して確認してください。
本体からパチパチと音がする	運転を始めてしばらくの間ですか？ オイル中に含まれる気泡などがはじける音がすることがありますが、しばらくすると音は消えますので、様子を見てください。

保証とアフターサービスについて（必ずお読みください）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みのあと大切に保管してください。

【補修用性能部品の保有期間】

- 補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。 ●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

【ご不明な点や修理に関するご相談は】

- 修理に関するご相談、ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「サービスセンター」にお問い合わせください。

【修理を依頼されるときは】

- 修理をご依頼される前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、再度点検の上、尚、異常のあるときはご使用を中止し、お買い上げの販売店へご相談ください。

【保証期間中は】

- 修理に際しましては保証書をご提示ください。 ●保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

【集配修理システム】

- お客様の依頼で宅配業者が引き取りにお伺いいたします。修理完了後宅配にてお届けするシステムです。（保証期間中は配送料無料）詳しくは「サービスセンター」にお問い合わせください。

【ご不要のオイルヒーターの回収方法】

- ご不要になったエレクトロラックスオイルヒーターの処分については、弊社にて有償で承っております。弊社での回収方法は以下のように実施しております。
 1. 弊社サービスセンターへオイルヒーターを処分したい旨をお知らせください。
 2. 代金引換サービスの宅配便で製品の回収を行います。引き取り時に代金をお支払いください。（回収代金は弊社サービスセンターにご確認ください）
 3. 回収後は、弊社が責任を持って処分いたします。

【保証期間が過ぎているときは】

- 修理によって商品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。
- 直接弊社へ送っていただく場合の送料はお客様の負担となります。

注記:本製品は日本向け仕様（100V専用）のため電源・電圧の異なる海外でのご使用はできません。

無料修理規定

- 1.お買い上げ日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店または当社サービス部が無料修理いたします。
- 2.保証期間中に、故障して修理をお受けになる場合には、
 - (1)商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店または当社サービス部にご依頼ください。
 - (2)お買い上げの販売店または当社サービス部にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。
- 3.ご贈答やご転居の場合のアフターサービスについては、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- 4.保証期間内でも、次のような場合には有料修理となります。
 - (イ)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ロ)お買い上げ後の落下・輸送等による故障及び損傷
 - (ハ)火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害や異常電圧などによる故障及び損傷
 - (ニ)一般家庭用以外（例えば、業務用の長時間使用・車輦、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷
 - (ホ)本書の提示がない場合
 - (ヘ)本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、或いは字句を書き換えられた場合
 - (ト)有料部品の消耗、メンテナンス費用等の適用除外、電波周波数変更等の適用除外
- 5.本書は日本国内においてのみ有効です。
Effective only in Japan.

- この保証書は、本書に明示した期間、条件の下において無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等について、ご不明の場合は、お買い上げの販売店または当社サービス部で相談窓口にお問い合わせください。